

ヨベル新聞

THE LABEL SHIMBUN

©ラベル新聞社2015 【昭和44年9月30日第三種郵便物認可】

100 1・15日発行
5月15日(金)

所 ラベル新聞社
区東神田3-1-13
ル 〒101-0031
i-6577 FAX (03)3866-0105
abelshimbun.com
田副 徹
0円 1部 680円(税込)

産業化成キノ

和紙シートラベル上市

レーザー対応 金漉きなど3種

キノ化成産業㈱(大阪府東大阪市川俣、中島啓社長)は6月22日(四)から、レーザープリンタに対応したA4判の和紙ラベルの販売を開始する。

同社はこれまで、レーザープリンタ対応の蒸着ラ

ベルや透明フィルムラベルを上市。両ラベルと共に大手プリンタメーカーの推奨紙に指定されるなど、OEMを含めシートラベルを数多く供給している。

今回の新商品も、同社が以前から推奨紙として提供してきた和紙を粘着加工した

もの。全国の酒造会社やデザインオフィスといったプリンタユーザーからの要望に応じ、ラインアップを拡充する形で商品化を果たした格好だ。

基材は、植物の繊維を漉き込みながら純白に仕上げ、印刷をきれいに再現する「白漉き」のほか、これに金銀の箔を一緒に漉いた「金漉」と「金漉き」の3種。のりは一般強粘着だが、「白漉き」と「金漉」については再剥離もできる。

和紙ラベルについて担当者は次のようにコメント。

「昨今のインパウンド増加や2020年の東京五輪、さらにユニスコの無形文化遺産登録と、メーカーが寄せる和紙への注目と期待は確実に高まりを見せている。こうした要望を受け、オフィスのレーザープリンタを使用して酒造会社が一

枚から限定ラベルを手軽に印刷でき、新たな商機を獲得してもらうためのサブライ提供を開始した」

品に

粘着ラベルを
使いたいの

感向から、水に強く剥がれにくい材料を選択した」とコメント。転写の要領で容器上の正確な位置に切り文を貼れるよう、抜き加工したラベルの上から弱粘性の透明フィルムを貼って捉えているという。

このほか、日本ではハイソックのケチャップで知られる逆立ち型のボトルも。粘度の高い液体は流動性が低いことから、ノズル側が底

ランタではフリッツに大量のマヨネーズを付けて食する。ラベルにはサラダよりもボテトのイラストが多いのはベルギーならでは。



限定品、少量生産品の酒ラベルにも

「再剥離仕様はリサイクル適性の確保のほか、コ



活きた情報が
ここにはあります

毎月の勉強会の内容をブログで公開中!

VIEPSの活動を携帯でチェック! ⇨

<http://www.vieps.net/>



アントワープ
(手を投げる)
を象徴した像

総じて、商品

レクション性の対応も狙った。ラベルをきれいに剥がせ残すことで、収集の楽しさを演出できる。また旅の思い出の一つとしてラベルを大切に保存できれば、再購入や再訪の促進にもつながるはず」

価格はA4サイズ1枚で粘着剤の種類を問わず130円(税別)。100枚単位で購入可能。問い合わせは東京オフィス(☎03・3575・9111)まで。